

箸文化を食育の原点に！ お箸知育教室を開催

株式会社 兵左衛門 中道 久次



食事の作法、躰のおおもと 箸は日本文化の象徴

弊社は「御食国若狭おはま（みけつくにわかさおはま）」として「食のまちづくり条例」を制定し、地産地消に基づいた「生涯食育」の推進に力を注ぎ、食育文化都市宣言を行った福井県小浜市の伝統産業である塗箸を「心のぶらんど」として提唱し続けながら日本の箸文化の素晴らしさを形にかえ広く伝え継ぐ取組をしています。箸文化の箸使いを食育の原点と捉えて、お箸知育教室を7年前の1998年12月から企業の文化活動として推進してきた日本文化の象徴である箸

文化は、食事の作法や躰にまで大きな影響を与え、素晴らしく世界に誇れる日本人を形成してきましたが、近年、日本の誇りやお箸文化が崩れ去ろうとしている時、日本の伝統的な箸食文化を守る取組をボランティアで保育園や幼稚園そして小学校で、親御さんとお箸知育教室に取組んでいます。お箸知育教室は、小学校、PTA、町内会に出向く弊社の出前教室です。弊社にお問い合わせ頂いた先生や幹事の方々と日程、時間、人員、教室の運営方法等に



細い箸を折れないように削るのは難しい。職人さんがお手本を見せる

ついて打ち合せをさせて頂き実施いたします。全国どこへでも出向きます。（お問い合わせは弊社HPでお願致します）

地域に根ざした食育推進

食文化活動

★食を軸に、領域を越えた健康・福祉・教育の地域連携活動を推進。A5判効果的な「食育」の実践手法

「食育推進手法の実証的研究助成2004」成果報告集
〔40号〕2005年9月号
農水省「つばな食育推進事業」の一環。研究者を中心とした食育の多様な実践方策の実証的研究活動への助成。本号ではその研究成果を報告。
●400円

※本誌は2006年3月より「食育推進活動」（仮）として新たに年4回発行されます。

バックナンバー

38940414243号
号号号号号

ふるさとを育てる

最新号

学校農園 失敗してもうまく食う

〔44号〕2005年11月号

収穫も虫食い、未熟、少しだけ…そんな時頼りになる、お米屋さん、納豆屋さんや農家などおいしく食べるプロの技

実感！生きている土の世界
ビオトープ田んぼづくり
食の総学習、どう立ち上げる？
食育のすすめ方
ホームページ活用術



年7回（隔月十増刊号）
定価800円、年間5600円

いのちのつながりにふれる不思議。地域の人に出会う驚き。地域全体で学校を応援し、地域を賑やかにする食農教育実践誌。

